


# 御前山ビオトープ通信

平成16年6月6日

## 第4号

編集： NPO「美しい田園21」 清野 

メール：[denen21@hb.tp1.jp](mailto:denen21@hb.tp1.jp)

ホームページ：

(本号はホームページ掲載記事を再編集したものです)

【案内図】



### 目次

- 1 直営による基盤整備開始
- 2 伊勢畑小学校へ出前授業

## 1 直営による基盤整備開始

ビオトープには設計図がありません。基本構想図をもとに3月から5月にかけて、できるだけ直営作業で基盤整備を始めました。



原始林の草刈は大変、2月から4月にかけて三次に渡る草刈り隊を派遣、チェーンソーが不可欠、マムシも出ます



腐っていた木橋も掛け替えました



水路も復元しました



ようやく田んぼらしくなってきました。これで取りあえず第一回目の移植と田植えは出来そう

## 2 伊勢畑小学校へ出前授業



6月16日に予定されている移植活動（引っ越し大作戦）に先立って環境保護の考え方、御前山の自然、移植イベントなどについて2日2時限にわたり農政局から出前講義が行われました。

平成16年6月2日（水）  
伊勢畑小学校図書室  
4, 5, 6年生



### 出前授業の要旨

#### 1 時限目 「何故環境保護が必要か」

##### 1 生態系の基礎知識

- すべての生物は宇宙船地球号の同乗者として役割分担  
バイ菌（細菌）雑草（野草）も大事な役割
- 天敵がなくなると困るのは自分  
宿題、親の説教、病気も必要なもの
- 多様性が大切  
4番バッターばかり揃えた巨人軍が何故優勝できないか
- 自然遷移と攪乱  
地震、雷、火事、親父のもう一つの意味、人間も又自然の一部

#### 2 時限目

##### 「希少種と移植イベントについて」

湿地性の植物タコノアシ、ナガエミクリ、アギナシなどについて、「タコ、クリ、ナシか、みんな食べられそうな名前だな。」それは当日、現物を見てからにしよう？

##### 2 環境問題の要因

- 行き過ぎた人間の経済活動  
経済至上、科学万能主義、資源浪費
- 守られているのは人間だった  
水、食料、燃料、安らぎ等の自然のサービス
- 絶滅種が可愛そうだから？結局は人間のため  
自然のしっぺ返し、サービスを受けられなくなる

##### 3 今後のために

- 限りある資源を理解  
環境勘定、地球規模で考える視点
- 人間がいなければ環境保護は？  
誤った環境保護感、二次的な自然を守る責務、健全な農林業が自然環境を維持
- 価値観の変化  
物の豊かさから心の豊かさへ、no1より only1